

# RADIOLOGICAL SAITAMA

2012

別冊 No.2



vol.60  
埼玉放射線

学術特集 乳房検査

社団法人 埼玉県放射線技師会

<http://www.sart.jp>

E-mail [sart@beige.ocn.ne.jp](mailto:sart@beige.ocn.ne.jp)

# RADIOLOGICAL SAITAMA

CONTENTS

2012/3  
MARCH  
VOL.60

別冊

## 会 告

第29回社団法人埼玉県放射線技師会総会のお知らせ 1

## お知らせ

(社)日本放射線技師会に入会されていない  
(社)埼玉県放射線技師会会員の皆さまへ 2

## 本会の動き

(社)日本放射線技師会診療放射線技師基礎技術講習  
「消化管撮影」北関東(埼玉県) 3  
日本消化器がん検診学会関東甲信越地方会放射線部会主催  
第15回胃X線検査レベルアップセミナー開催報告 4  
平成23年度 第3回救急セミナー開催報告 5  
第11回上部消化管検査認定講習会開催報告 6  
平成23年度 第3回CT認定講習会開催報告 7  
平成23年度 健康長寿シンポジウム・健康づくり講演会参加報告 8  
(社)埼玉県放射線技師会創立60周年記念式典・講演会・祝賀会開催報告 10

## 訃 報

追悼 永躰 忠夫 氏 11

## 各地区掲示板

第一地区 12  
第二地区 13  
第三地区 14  
第四地区 15  
第五地区 16  
第六地区 17

## 会員の動向

会員の動向(平成24年1月23日現在) 19

## 議事録

平成23年度 第4回常任理事会議事録(抄) 20  
平成23年度 第6回理事会議事録(抄) 21

## 第29回社団法人埼玉県放射線技師会総会のお知らせ

(社) 埼玉県放射線技師会  
会長 小川 清

日 時：平成24年5月26日（土）14：00～17：00  
会 場：埼玉会館7B会議室  
さいたま市浦和区高砂3-1-4 048-829-2471（代）

### 会場案内図



※委任状（往復はがき）を後日郵送致します。欠席されます会員の方は、必ず委任状を返信していただきますようお願い致します。

## (社) 日本放射線技師会に入会されていない (社) 埼玉県放射線技師会会員の皆さまへ

(社) 埼玉県放射線技師会 理事一同

軽暖の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、(社) 日本放射線技師会（以下日放技）は職能団体として国民のための医療制度、診療放射線技師の資格制度に関して厚生労働省などの政府に働きかけを行う役目を担っております。各都道府県技師会は都道府県民のため、地域に根付いた活動や、講習会などの活動を行っております。

当初、日放技と(社) 埼玉県放射線技師会（以下埼放技）は同時入会、同時退会が義務となっておりました。しかし、日放技の公益法人取得に伴う内閣府からの指導により、個々に入会ができることになりました。その後再び状況が変わり、現在は地方技師会に入会せず、日放技のみの入会は認められていませんが、各都道府県技師会のみに入会することは認められております。

埼放技執行部は、当時の日放技の執行部体制に反対を表明しており、埼放技の入会促進のみ行い、日放技の入会は促進しておりませんでした。しかし、現在では日放技執行部が一新され、下記のような積極的な活動を行っており、埼放技執行部もその活動に賛同協力しております。

- 診療放射線技師業務を適正に評価し、その評価を診療報酬に反映し、診療放射線技師の「資格と命」を守る事業を推進しています！
- 国民と協働し、医療者と協働してのチーム医療推進・診療補助行為の拡大に向けた事業を推進しています！
- 災害発生時における国民への支援事業、診療放射線技師への支援事業を推進しています！
- 国民から見える診療放射線技師職を目指した事業を推進しています！

日放技は国民のための医療を維持発展すべく、生涯教育の充実と診療放射線技師法の整備にむけて全力を尽くしています。

我々は職能団体として、日放技と埼放技は同時入会があるべき姿であると考えています。

埼放技のみに入会をしている会員の皆さま、日放技への入会をお願い申し上げます。

日放技へはホームページから入会できます。<http://www.jart.jp/join/info.html>

この件につき、ご不明な点、ご質問などがございましたら下記へご連絡ください。

(社) 埼玉県放射線技師会 総務担当 田中 宏

電話：048-664-2728

メール：t-tanaka@sart.jp

## (社) 日本放射線技師会診療放射線技師基礎技術講習 「消化管撮影」北関東(埼玉県)

(社) 埼玉県放射線技師会  
学術委員会理事 今出 克利

平成23年12月11日(日)、(社) 日本放射線技師会診療放射線技師基礎技術講習「消化管撮影」が大宮法科大学院大学講堂にて開催されました。

参加者82名(事前申込88名、欠席者7名、当日希望者1名)。北関東地域の開催でありながら、遠方の青森県や静岡県から参加していただいた方もおり、皆さまのおかげを持ちまして盛会に終了しました。

(社) 日本放射線技師会の学習目標にのっとり組み立てられた時間割はとても充実していて、受講生は大変だったことと思いますが、消化管検査の安全と質の向上に役立てていただけたら幸いです。

講義を担当していただいた先生方および、実行委員の方々にはこの場を借りて深くお礼申し上げます。



### 【時間割】(敬称略)

限	時間	分	科目	講師
1	9:30~10:15	45	X線透視装置の基礎	遠藤亜矢子((株)日立メディコ)
2	10:15~11:00	45	画質・性能評価	
3	11:10~11:55	45	被ばく管理	工藤 安幸(東松山市民病院)
4	13:00~14:30	90	上部消化管撮影技術	工藤 泰(早期胃癌検診協会中央診療所)
5	14:40~16:10	90	下部消化管撮影技術	腰塚 慎二(埼玉県立がんセンター)
6	16:20~17:05	45	造影剤・鎮痙剤・下剤	福岡 幹己((株)伏見製薬)
7	17:05~17:50	45	受診者管理	今出 克利(さいたま市民医療センター)
8	18:00~18:30	30	臨床技術能力検定	

### 【都道府県別参加人数】

	埼玉県	東京都	千葉県	茨城県	栃木県	群馬県	長野県	静岡県	山梨県	神奈川県	青森県	総計
集計	50	12	5	4	2	2	2	2	1	1	1	82

## 日本消化器がん検診学会関東甲信越地方会放射線部会主催 第15回胃X線検査レベルアップセミナー開催報告

(社) 埼玉県放射線技師会  
学術委員会理事 今出 克利

平成23年12月17日(土)、さいたま赤十字病院にて胃X線レベルアップセミナーが開催されました。参加者は49名(埼玉21名、その他28名)で、残念ながら目標人数に達しませんでした。参加された受講生の皆さま方にとっては非常に有意義な講義であったことと思います。

来年度以降も消化管検査の撮影技術および読影力向上のため、埼玉開催を継続して企画していきたいと考えております。

### 【プログラム】

- 14:00~14:50 前壁撮影法 講師：木村 俊雄 代表世話人  
 15:00~16:00 胃癌のX線像と組織構築 講師：吉田 諭史 先生  
 16:00~16:30 症例グループリーディング  
 16:30~18:00 症例検討会 指導：吉田 諭史 先生

### 【参加者】

	埼玉県	東京都	神奈川県	栃木県	群馬県	千葉県	新潟県	茨城県	総計
計	21	10	5	4	4	2	2	1	49



## 平成23年度 第3回救急セミナー開催報告

(社) 埼玉県放射線技師会  
学術委員会委員 中根 淳

平成24年1月21日（土）、さいたま赤十字病院で行われた第3回救急セミナーが無事終了しました。セミナーの参加人数は26人と多数の方に参加していただきました。

内容および講師は以下の通りです。

1. 救急救命士によるバックボードおよびネックガードに関する講演

講師：埼玉医科大学総合医療センター  
高度救命救急センター・救急科 山内 一 氏

2. 頭部MR検査の読影

講師：埼玉医科大学病院 市川 隆史

3. 頭部CT検査の読影

講師：済生会川口総合病院 城處 洋輔  
埼玉医科大学総合医療センター 中根 淳



この救急セミナーの目的は、新人や若手技師など不安な気持ちを持って当直業務を行っている方に対して、安心して検査を行うことが出来るために実践的な知識を学んでいただく内容となっています。今回は、参加者を3班に分けグループ形式にて、講義および実習を行いました。これにより、講師の方と参加者の距離が近くなり、講義に一体感が生まれ、多くの方に明日から使える知識を持ち帰っていただけたのではないかと考えております。

最後になりますが、ご講演をしていただきました講師の皆さま、会場準備にご協力いただいた(社)埼玉県放射線技師会の皆さま、およびセミナーに参加していただいた会員の皆さまにこの場をお借りして、心よりお礼申し上げます。

## 第11回上部消化管検査認定講習会開催報告

(社) 埼玉県放射線技師会  
学術委員会理事 今出 克利

平成24年1月22日(日)、第11回上部消化管検査認定講習会が、さいたま赤十字病院にて開催されました。今回は初めての試みとして、埼玉消化管撮影研究会と共同で開催しました。

参加人数は77名。そのうち認定試験(再試験を含む)を受験される方は27名でした。

馬場保昌先生(安房地域医療センター)と大倉康男先生(杏林大学病院臨床病理部)をお招きし、上部消化管のX線診断学および病理学を分かりやすく講義していただきました。講習会のプログラムは以下の通りです。

---

### 【プログラム】

---

- 10:30~12:00 【(社) 埼玉県放射線技師会 上部消化管認定試験 指定講習会】  
上部消化管(読影法) 講師: 馬場 保昌 先生(安房地域医療センター)
- 12:10~13:10 ランチョンセミナー  
動画でルーチン検査の紹介 演者: 今出 克利(さいたま市民医療センター)  
上部消化管バリウム検査のリスクマネジメント  
演者: 飯山 雅巳((株)堀井薬品)
- 13:20~14:50 【(社) 埼玉県放射線技師会 上部消化管認定試験 指定講習会】  
上部消化管(病理と画像) 講師: 大倉 康男 先生  
(杏林大学病院臨床病理部)
- 15:00~16:00 症例検討会  
症例提供: 今出 克利(さいたま市民医療センター)

終わりに、講義を担当していただいた先生方およびランチョンセミナーにご協力いただいたバリウムメーカーの方々、また会場準備や運営にお手伝いいただいた埼玉消化管撮影研究会の世話人の方々にこの場を借りて深くお礼申し上げます。





## 平成23年度 健康長寿シンポジウム・健康づくり講演会参加報告

(社) 埼玉県放射線技師会  
公益委員会理事 星野 弘

平成24年1月24日(火)、さいたま市浦和区の埼玉会館にて開催された平成23年度健康長寿シンポジウム・健康づくり講演会(埼玉県/ヘルシー・フロンティア埼玉県民会議:主催)に、本会はパネル展示団体(9団体)の一団体として参加しました。

ヘルシー・フロンティア埼玉県民会議は、埼玉県知事を会長に、平成13年度より「すこやか彩の国21プラン」の一環として進められてきました。全ての県民が生き生きと健やかに暮らせる活力ある社会の実現を目指し、「ヘルシー・フロンティア埼玉県民活動」を展開することで、県民一人一人の主體的な健康づくりを支援し、生涯を通じた健康づくりを進めることを目的としています。今年の参加団体は、県内の民間団体や企業、市町村健康・体力づくり推進協議会、行政機関など330団体です。前日に雪が降り、足元の悪い中でしたが多くの参加がありました。

本会の活動内容は、参加者からの放射線に関する質問に回答をし、私たち診療放射線技師の業務内容や地域での公益活動をパネルで紹介してまいりました。質問の内容としては、“浦和周辺の放射線の状況はどうか?”“放射線は体に残りますか?”などがありました。質問に対する答えとして、さいたま市の空間線量が原発事故以前に戻っていることや、実効半減期などの説明をして安心していただきました。

健康づくり講演会は2部構成で行われ、第1部は、「健康長寿埼玉をめざして～みんなで健康づくりを進めるために」と題して、コーディネーター(島田美喜氏:公益社団法人地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター副センター長)を中心にパネリスト(朝霞市、桶川市、坂戸市、吉川市、埼玉県)と会場の参加者でシンポジウムが行われました。各市の健康に対する取り組みや街づくりが紹介され、今後の取り組みと方向性について話されました。

第2部は、登山家の田部井淳子氏を迎え「人生は8合目からおもしろい～心と体の健康づくり～」と題して、健康づくり講演会が行われました。田部井氏は、女性で世界初の7大陸最高峰登頂者であり、NHKの登山入門番組なども手掛けた方です。また60歳を過ぎてからシャンソンやピアノなどにも挑戦し続け、コンサートやディナーショーまで開催してしまうパワフルな方でもあります。聴講して、その活力を分けていただくだけで健康になる心持ちでした。

最後になりますが、私たち(社)埼玉県放射線技師会は、これからも公益法人として公益業務を拡充するとともに、県民の皆さまが安心して放射線検査を受けられるよう、このような会へ積極的に参加協力し、啓発していきたいと考えます。



会場の様子



講師 田部井 淳子 氏



(社) 埼玉県放射線技師会ブース



会場にて



会場にて

## (社) 埼玉県放射線技師会創立60周年記念式典・講演会・祝賀会開催報告

(社) 埼玉県放射線技師会  
編集・情報委員会常任理事 潮田 陽一

平成24年1月8日（日）午後2時より、プリランテ武蔵野において、(社) 埼玉県放射線技師会創立60周年記念式典が111名の参加を得て、盛大に挙行された。

記念式典では、小川会長が本会の60年を、特に最近の10年について振り返り、さらに将来の夢を語った。次に(社) 日本放射線技師会理事である本望 鎌一様より来賓のご挨拶があった。その後、今回の式典に来賓として参加された埼玉県内各医療職能団体会長の方々、大学教授（下記参照）が紹介された。

休憩後、岩崎 榮 氏による『「チーム医療について」－真のチーム医療で提供する医療の質はもっと高められる－』の記念講演会が行われた。岩崎氏はNPO法人卒後臨床研修評価機構専務理事であり医師でもある。また最近はご自身が患者となられたそうで、いろいろな観点からチーム医療についての講演をされた。

祝賀会は、山岡 育雄（第7代会長）の乾杯ご発声の後、藤間 英雄（第8代会長）、(社) 埼玉県臨床工学士会会長 田中 雅巳様、元監事 小島 精一様、山本 英明（現監事）よりご祝辞をいただいた。旧知の仲間や世代の違う会員同士、また職の枠を超えた会話などで盛会のうちに幕を閉じた。

今回の記念式典と祝賀会では、随所にこの10年間で(社) 日本放射線技師会との係わりが話題にあり、激動の10年であったことがうかがえた。また(社) 埼玉県放射線技師会の公益社団法人化に向けた話題も多くあった。この10年間は10年間として心に刻み、今後埼玉県放射線技師会が、新たな立場で更なる活躍が出来ることを願う一日であった。



小川会長挨拶



岩崎 榮 氏



祝賀会

### 御来賓の方々

社団法人埼玉県臨床工学技士会会長	田中 雅巳 様	社団法人日本放射線技師会理事	本望 鎌一 様
日本医療科学大学診療放射線学科教授	中谷儀一郎 様	社団法人埼玉県看護協会常任理事	小林 典子 様
社団法人群馬県放射線技師会会長	町田 利彦 様	社団法人埼玉県臨床検査技師会副会長	神山 清志 様
社団法人栃木県放射線技師会会長	神山 辰彦 様	社団法人埼玉県理学療法士会会長	清宮 清美 様
社団法人茨城県放射線技師会会長	横田 浩 様	一般社団法人埼玉県作業療法士会会長	星 克司 様



## 追悼 永躰 忠夫 氏

平成23年12月10日、(社)埼玉県放射線技師会会員であります永躰 忠夫 氏がお亡くなりになりました(享年54歳)。

永躰氏は、昭和58年に診療放射線技師国家試験合格、県東部の病院を経て、昭和60年より埼玉慈恵病院に勤務され、翌年から25年間放射線科技師長として活躍されておりました。

病院基本理念に基づき、“地域社会のため患者様のため”と新装置の導入にも積極的に取り組み、最近では128マルチスライスCTを導入し、冠動脈CTを積極的に行っておりました。

これからも後輩技師を見守っていただきたかったのですが、在りし日の姿を偲んで心から哀悼申し上げます、謹んでご冥福をお祈りいたします。



**第一地区****報 告**

## 1、第2回 地区勉強会

日 時：平成23年12月21日（水） 18：45～

場 所：コムナーレ浦和10階（浦和パルコ）第13集会室

参加費：無料

参加者：40人

内 容：『RSNA 2011 速報、最新技術・最新装置』

シーメンス・ジャパン（株）

## ①分子イメージング（核医学）

PETCTおよびMR-PETの最新情報

中 西 哲 也

## ②血管撮影装置

Artis Zeegoの新機能

清 水 覚

## ③一般撮影装置

FD型一般撮影Y-sio、ポータブルのご紹介

山 田 恭 子

## ④イメージングIT

Syngo Via等シーメンスネットワークソリューションのご紹介

枝 裕美子

## ⑤X線CT装置

RSNAでの最新情報

吉 田 博 和



## 2、第3回 地区役員会

日 時：平成24年1月18日（水） 19：00～

場 所：埼玉社会保険病院

出席者：9人

内 容：①第3回 地区勉強会&amp;地区決算総会について

②地区からの学術委員

③学術大会への協力

④地区役員の増員

**第二地区****第二地区会忘年会開催報告**

(社) 埼玉放射線技師会 第二地区会  
役員 柴 俊幸

平成23年11月15日に第二地区会忘年会を開催致しました。11月半ばと忘年会には早い時期ではありましたが、北風も強く、十分な冬の装いを感じさせる日でありました。

多忙な業務の中、36名の参加を頂きました。

幸いなことに第二地区会勉強会において、地区内はもちろん他地区からのご参加も頂いていたため、今年度の忘年会は多くの施設の技師間で気兼ねない話ができる場を設けようと考え、所沢駅東口にある「Ab-Lib (アド・リブ)」を貸し切り、開催させて頂きました。

年齢層も幅広く、入職数年の方から経験数十年以上の方にもご参加いただき、業務に関する相談を始め、様々な経験からの貴重なお話や情報交換ができたのではないかと思います。

今後も第二地区会は内容の濃い、技師のための勉強会を目指し、多数の参加者の中での知識や技術の向上および共有、さらに技師間でのコミュニティの広がりを目指して行きたいと考えております。

勉強会はもちろん、このような催し物に関しても企画してまいりますので、地区を問わずのご参加お待ちしております。



**第三地区****第三地区会だより**

第三地区理事 庭田 清隆

## (1) 平成 23 年度 第三地区新年会報告

日 時：平成 24 年 1 月 7 日 土曜日 19:00～21:00

場 所：旬天 旬菜 然

参加者：31 名

寒の入りを迎え、寒さもひととき厳しいころ、第三地区新年会の開催となりました。新入会者を多く迎えた本年度の新年会は、新入会者 12 名が参加され、総参加人数 31 名とたくさんの方に参加していただきました。例年になく寒さの厳しい冬ではありますが、参加された方々の意気込みと熱気で外の寒さを忘れてしまうほどの新年会となりました。必ずや、この若き力は（社）埼玉県放射線技師会の将来を築く基盤となってくれと信じます。

## (2) 予定

ア. 第 3 回 第三地区 勉強会開催（平成 24 年 3 月 22 日）

・平成 24 年度診療報酬改定について ほか

イ. 第 3 回 役員会開催（平成 24 年 3 月 22 日）

ウ. 平成 23 年度 第三地区 定期総会（平成 24 年 3 月 22 日）

<http://www.sart.jp/member2005/> **第三地区**

## 第四地区

### 活動報告

第四地区 山田 伸司

#### 1. 地区役員会

日 時：平成24年1月16日

場 所：深谷赤十字病院

参加者：7名

#### 2. 小島精一先生 瑞宝双光章受章 祝賀会

日 時：平成24年1月28日

場 所：マロードイン熊谷

参加者：136名

小島精一先生の叙勲受章祝賀会が行われました。

当日は天候にも恵まれ、また小島先生のお人柄もあり非常に多くの方にご臨席賜りました。

会は発起人代表、高橋氏の挨拶に始まり、小川会長、熊谷市市長、元東松山市立市民病院院長、イーストメディカルクリニック名誉病院長、藤間埼玉県放射線技師会前会長と多くの方からご祝辞をいただき、小島先生の功績やお人柄を知ることができました。

その後、乾杯を期に第四地区らしい祝賀会が始まりました。途中、サプライズ演出として、角田氏作成による小島先生の軌跡が超大作映画のように放映され、小島先生も驚きの半面、喜びもあったのではないのでしょうか（個人的には若かりし小島先生を知ることができてうれしかったです）。本当に楽しく、喜ばしい祝賀会はあっという間に過ぎてしまい、終宴を迎えました。小島先生をはじめ、ご臨席いただいた方々にとっても、楽しんでいただけたのではなかったでしょうか。

最後に当日ギリギリまで準備をしてくださった発起人の皆さま、本当にお疲れ様でした。

#### 3. 地区勉強会

開催日：平成24年2月2日

場 所：さくらめいと

参加者：46名

内 容：

「ヨード造影剤の安全性と緊急時の対応」

講師 コヴィディエン ジャパン (株) 多田 和義 氏

「当院における注腸X線検査の10年のデータをまとめて」

講師 深谷赤十字病院 齋藤 幸夫



## 第五地区



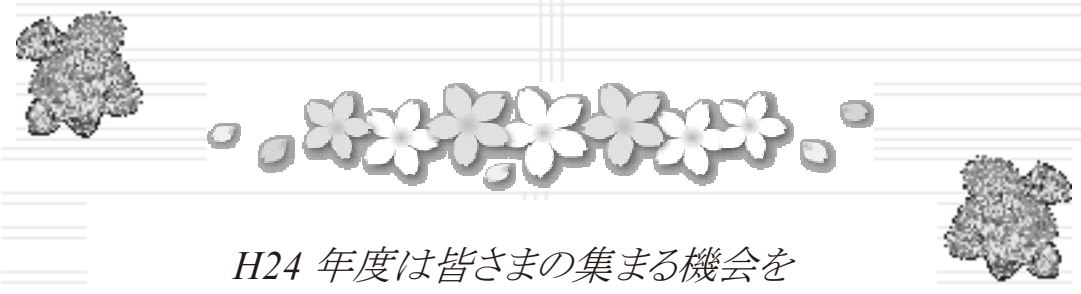
### 第五地区



#### 地区勉強会


来年度も2～3回程度の開催を予定しています

開催してほしい内容など、ご要望がありましたら  
ご連絡をお願い致します。



H24 年度は皆さまの集まる機会を  
今までより多く作っていきたいと思っています

今まで以上に皆さまのお力添えをお願い致します



第五地区理事 矢崎



## 第六地区

発行：埼玉県放射線技師会第六地区会

**Lock ON**

埼玉県放射線技師会第六地区

1. 巻頭言
2. ボウリング大会報告

2012年2月5日 平成23年度 第5号

## 巻頭言 『掃除』

**指扇病院 仙波 亮**

皆さま初めまして、指扇病院の仙波亮と申します。第六地区では総務を担当させていただいております。主に納涼会、忘年会、ボウリング大会の行事を企画しております。今後も色々な企画を用意していきますので、会員の皆さまには是非ともご参加いただければと思っております。

さて、今回は巻頭言を書かせていただくことになりました。そこで最近の私について少し書かせていただきます。私は診療放射線技師になり約7年が経とうとしております。入職当時は朝から汗だくで掃除をし、てんてこ舞いになりながら一般撮影をしていたことを思い出します。それが年を追うごとに職場の人数が増え、掃除をする機会も少なくなっていました。こんな私ですが、現在は真面目に掃除をしています。理由は、新病院が出来た事と初心に帰るためです。当院は昨年10月に新病院へ移転しました。綺麗な状態を維持するのはあたり前のことですが、患者様が気持ちよく入室し、気持ちよく退室できるようにと考えながら掃除をするよう心がけております。入職当時は先輩に認められたい一心で掃除をしていましたが、今ではその心を患者様に向けていかなければならないと思っております。当院を受診される患者様に不快感を与えないために掃除をし、万全の環境を整えると、自然と接遇にも身が入ります。また常に、朝の掃除を患者様のためという気持ちを持つことは、一日一日を新鮮な気持ちで仕事をするための下準備となり、良い写真を撮影することにつながってくると思います。

昨年『トイレの神様』という曲がヒットしましたが、もしかしたら『撮影室の神様』がいるのかもしれない。撮影がうまくいかない方や、何かを変えたいと思った方は、1度掃除をしながら何かを考えてみてはいかがでしょうか。何か発見があるかもしれません。

長々と駄文を書いてしまい申し訳ありませんが、そろそろ『撮影室の神様』を歌いながら掃除をする作業に戻らせていただきたいと思います。読んでいただき有難うございました。

## ボウリング大会報告

指扇病院 安川 紘平

平成 24 年 1 月 28 日（土）、上尾スポーツレーンズにて、『第 5 回 第六地区会ボウリング大会』が開催されました。

総勢 24 名の方々が参加され、ボウリング大会は初参加となる私にとっては、他施設の方々と親睦を深めることができたり、情報交換ができたりと、よい交流の場となりました。

今大会では、全 2 ゲームが行われ、その合計スコアで順位を競い合う個人戦でした。毎回、多数の豪華賞品が用意されているとのことで、参加された方々は、そちらの方にも気がいってしまったのではないのでしょうか。私も、豪華な賞品を狙いに、大会に挑ませていただきました。

皆さんのハイレベルな展開に圧倒されながらも、大いに盛り上がっていたこともあり、あっという間の 2 ゲームでした。

豪華賞品を手になさった方々、本当におめでとうございます。私は残念ながら賞品を受け取ることができませんでした・・・。

今回の参加は、私にとって非常にモチベーションの向上にもなりました。是非、勉強会だけでなく、こういったイベントにもどんどん参加していけたらと思いました。ボウリング大会を陰で支えてくれた役員の方々に、深く感謝いたします。



## 平成23年度 第4回常任理事会議事録（抄）

日 時：平成23年11月2日（水）18：30～20：00

場 所：技師会センター

出席者：会 長 小川 清

副 会 長 堀江 好一、橋本 里見

常 任 理 事 田中 宏、芦葉 弘志、結城 朋子、  
中村 正之、富田 博信、潮田 陽一

委任状提出：なし

### 第1. 会長挨拶（要旨）

学会シーズンで多忙な中、公益社団法人認可取得の為常任理事にはご苦勞かけますが、取得にむけて頑張りましょう。チーム医療における診療放射線技師の業務改革で、日本放射線技師会の会議に出席している。

### 第2. 議事録作成人、議事録署名人の選出

議 長 小川 清

議事録署名人 橋本 里見、堀江 好一

議事録作成人 芦葉 弘志

と定めた。

議事録作成人、議事録署名人の選出につづき、小川会長を議長に選出し、平成23年度、第4回常任理事会を開催した。

### 第3. 報告及び確認事項

#### 1. 会長（小川）

- (1) 受診時定額負担に反対する署名運動の実施について説明した。
- (2) 日本放射線技師会生涯教育カウントについて説明した。

#### 2. 堀江副会長

- (1) 10月14日（金）関東甲信越・北関東拡大会長会議に出席した（甲府）。
- (2) 10月15日・16日、関東甲信越診療放射線技師学術大会に参加した。
- (3) 10月27日（木）移行認定申請について県庁訪問をした。（橋本・田中・増田税理士・堀江）
- (4) 60周年記念誌の原稿を編集・情報委員会に送信した。（渡辺弘・藤間英雄・小酒井安二・堀江好一）

#### 3. 橋本副会長

- (1) 10月14日（金）関東甲信越・北関東拡大会長会議に出席した。
- (2) 10月15日・16日、関東甲信越診療放射線技師学術大会に参加した。
- (3) 10月27日（木）公益法人移行認定申請について県庁を訪問し打ち合わせを行った。

#### 4. 総務（田中）

- (1) 日放技50、30年表彰について報告した。
- (2) 第1回放射性医薬品調整ガイドラインについて報告した。

#### 5. 総務（芦葉）

- (1) ソフトボール大会中止の経緯について報告した。
- (2) 役員研修会申し込み状況を説明した。

- (3) 平成23年度 第3回常任理事会議事録確認を行った。（9月7日）

### 6. 編集・情報（潮田）

- (1) 編集・情報委員会を平成23年10月11日に技師会センターにて開催した。
- (2) 埼玉放射線（会誌）について
  - ア. 埼玉放射線第6号は11月14日発刊予定
  - イ. 埼玉放射線2011年第6号体裁修正
    - (ア) 公益と共益の分冊
    - (イ) 11月号発行費用見積もり
  - ウ. ISSN（国際標準逐次刊行物番号）登録について
    - (ア) 在庫会誌の全てを納本した。
    - (イ) 埼玉放射線第1号（昭和63年4月発行）は在庫がないため表紙のカラーコピーで対応した。
  - エ. 科学技術振興機構へ登録について
    - (ア) 在庫会誌の全てを納本した。
- (3) Webサイト、メールマガジン掲載、更新
  - ア. 会員向けホームページを更新した。
  - イ. メールマガジン発行をした。
    - (ア) no.41～no.43発行
- (4) 今後の予定
  - (ア) 平成23年12月20日 第5回編集・情報委員会

### 7. 学術（富田）

- (1) 各セミナー、講習会進捗状況を報告した。
- (2) 第27回学術大会について進捗状況を説明した。  
特別講演 学術委員会より諸澄様を推薦する提案をした。

### 8. 公益（中村）

- (1) 第2回公益委員会を開催した。
- (2) 今後の予定を報告した。
  - ア. 彩の国いきいきフェスティバル開催予定。
  - イ. 第4回被ばく相談開催予定。

### 9. 財務（結城）

- (1) 平成24年度 予算会議について
  - ア. 平成23年11月17日開催予定。

### 第4. 審議・承認事項

今回の常任理事会では審議・承認事項の提出はなかった。

次回、平成23年度 第5回常任理事会予定 平成24年1月4日（水）

配布資料（メール配信を含む）

- (1) 会長資料
- (2) 副会長資料
- (3) 総務、財務資料
- (4) 編集・情報資料
- (5) 公益資料
- (6) 学術資料
- (7) 議事録

## 平成23年度 第6回理事会議事録（抄）

日 時：平成23年12月7日（水）  
18：30～21：00

場 所：技師会センター

出席者：会 長：小川 清  
副 会 長：堀江 好一、橋本 里見  
常 任 理 事：田中 宏、芦葉 弘志、結城 朋子、  
潮田 陽一、富田 博信、中村 正之  
理 事：星野 弘、八木沢 英樹、栗田 幸喜、  
今出 克利、佐々木 健、双木 邦博、  
大西 圭一、庭田 清隆、山田 伸司、  
矢崎 一郎  
監 事：山本 英明  
委任状提出者：和田 幸人、石川 直哉  
欠 席：鈴木 正人

## 第1. 会長挨拶（要旨）

12月に入り、病院の中も次年度の予定組みなどであわただしいが、当会においては公益法人取得にむけて、順調に進んでいきたい。日本放射線技師会では、チーム医療実態調査を反映し、診療放射線技師の業務拡大に向けて関係団体と協議中である。これについて報告できる状況になったら、随時報告していきたい。

## 第2. 議事録作成人、議事録署名人の選出

議 長：小川 清  
議事録署名人：堀江 好一、田中 宏  
議事録作成人：芦葉 弘志  
と定めた

## 第3. 報告及び確認事項

## 1. 会長（小川）挨拶

- (1) 国際標準逐次刊行物登録の報告
- (2) 第55回埼玉公衆衛生大会出席の報告
- (3) 埼玉県臨床工学技士会誌原稿執筆依頼があった。
- (4) 受診時定額負担に反対する署名活動についての説明（日放技）
- (5) 被ばく相談内容情報の取扱いについての説明（日放技）

## 2. 副会長（堀江）

- (1) 10月14日（金）北関東地域拡大会長会議に出席した（甲府）。
- (2) 10月15日・16日、関東甲信越診療放射線技師学術大会に参加した。
- (3) 10月27日（木）移行認定申請について県庁訪問した。（橋本・田中・増田税理士・堀江）
- (4) 11月5日（土）埼玉県看護協会主催「埼玉医療安全大会」に来賓として出席した。
- (5) 11月24日（木）第六地区忘年会に出席した。

## 3. 副会長（橋本）

- (1) 10月14日（金）、北関東地域拡大会長会議に出席した。
- (2) 10月15日・16日、関東甲信越診療放射線技師学術大会に参加した。
- (3) 10月27日（木）、公益法人移行認定申請について県庁を訪問し打ち合わせを行った。
- (4) 11月22日（火）、役員研修会に参加した。

## 4. 総務（田中）

- (1) 日放技勤続50、30年表彰について、50年は該当者なし。30年は該当者14名であった。
- (2) 第1回放射性医薬品調整ガイドライン受講した。
- (3) 60周年役割分担表を作成した。

## 5. 総務（芦葉）

- (1) 役員研修会について  
平成23年11月22日大宮ソニックシティ 905号室にて役員研修会を開催した。  
参加人数は27人であった。

## 6. 編集・情報（潮田）

- (1) 埼玉放射線2011年第6号の発行  
ア. 埼玉放射線2011年第6号の発行は11月14日に発刊された。
- (2) Webサイトの運営  
ア. 勉強会などWebサイトの更新およびメールマガジンの発行を行なった。  
イ. 学術大会演題募集を開始した（平成23年11月10日～平成23年12月10日）。
- (3) 発送方法の変更  
ア. 2011年第6号より発送方法および封筒を変更した。
- (4) 埼玉放射線分冊の発刊に関わる予算の検討を望月印刷と行った。
- (5) 今後の予定  
ア. 第5回編集・情報委員会の開催（2012No.1）  
（ア）日時：平成23年12月20日 18:30～  
（イ）場所：技師会センター  
（ウ）内容：埼玉放射線 2012年第1号発刊について  
イ. 埼玉放射線 2012年第1号発刊  
（ア）日程：平成24年1月13日 予定
- (6) 埼玉放射線2012年第1号掲載予定内容を確認した。

## 7. 編集・情報（八木沢）

- (1) Webサイト 掲載および更新（会員用）を確認した。
- (2) Webサイト 掲載および更新（一般用）を確認した。
- (3) メールマガジン 配信  
ア. メールマガジンno43、no44、配信

## 8. 学術（富田）

- (1) 各講習会の進捗状況を説明した。
- (2) 第1回MRI基礎講習会について  
平成23年度MRI基礎講習会報告  
申込人数：40名  
11月5日参加人数：35名  
11月26日参加人数：24名
- (3) 第27回埼玉放射線学術大会について説明した。

## 9. 公益（星野）

- (1) 第2回公益委員会を開催した。
- (2) 彩の国いきいきフェスティバルに参加した。  
骨密度測定225名、被ばく相談1名
- (3) 第4回被ばく相談を開催した。（東松山市市民文化センター）  
相談者：1名

- (4) 第3回公益委員会を開催した。
  - 10. 財務（結城）
    - (1) 会費納入状況を説明した。
    - (2) 予算執行状況を説明した。
    - (3) 平成24年度予算会議を開催した。
    - (4) 平成24年度当初予算（案）について説明した。
  - 11. 第一地区（双木）
    - (1) 報告
      - ア. 第1回地区勉強会を開催した。
      - イ. 浦和区健康まつりに参加した。
    - (2) 今後の予定
      - ア. 第2回地区勉強会を行う。
      - イ. 第3回勉強会&地区総会を行う。
  - 12. 第二地区（大西）
    - (1) 第2回勉強会を開催した。
    - (2) 所沢市市民健康祭りに参加した。
  - 13. 第三地区（庭田）
    - (1) 報告事項
      - ア. 第三地区ボウリング大会を開催した。
      - イ. 第25回川越市健康まつりに参加した。
      - ウ. 第2回第三地区勉強会開催を開催した。
      - エ. 第2回 役員会開催を開催した。
  - 14. 第四地区（山田）
    - (1) 深谷市福祉健康まつりに参加した。
    - (2) 地区忘年会を開催した。
  - 15. 第五地区（矢崎）
    - (1) 報告事項
      - ア. 地区勉強会を開催した。
      - イ. 越谷市市民祭り 医療画像展を開催した。
  - 16. 第六地区（石川）
    - (1) 地区忘年会を開催した。
    - (2) 平成23年度第二回定期講習会を開催した。
    - (3) 地区忘年会を開催した。
- 配布資料（メール配信を含む）
- (1) 会長資料
  - (2) 副会長資料
  - (3) 総務・財務資料
  - (4) 編集・情報資料
  - (5) 学術資料
  - (6) 公益資料
  - (7) ホームページ資料
  - (8) 各地区資料（第一地区、第二地区、第三地区、第四地区、第五地区、第六地区）
  - (9) 議案書

第4. 審議・承認事項

	議案番号	審議日時	案件	事由および内容、審議内容	顛末	
第6回 理事会	理-57	12月7日	新入会員の承認	議案通り承認した。	承認	提案通り
第6回 理事会	理-58	12月7日	平成24年度事業計画案	小川会長より、全体の説明があった。理事からの質問に対し「フライングは違反ではない」のタイトルについての説明があった。	承認	提案通り
第6回 理事会	理-59	12月7日	平成24年度予算案（案）	次年度当初予算について結城常任より説明があった。	承認	提案通り
第6回 理事会	理-60	12月7日	救急撮影技師講習会後援依頼	救急撮影技師認定機構から後援依頼あり、前例に基づき承認したい。	承認	提案通り
第6回 理事会	理-61	12月7日	第27回埼玉放射線学術大会県民公開講座について	県民公開講座講師依頼について 済生会川口総合病院 土田 拓治氏 「3.11 福島県放射線測定活動」 公益委員会 公益委員 工藤 安幸氏 「わかりやすい放射線の話」 骨密度装置・パネル・のぼり旗の貸し出しについて	承認	提案通り
第6回 理事会	理-62	12月7日	平成23年度埼玉県各がん検診セミナーにおける後援について	埼玉県医師会から後援依頼あり、前例に基づき承認したい。	承認	提案通り